

子ども・子育て支援ニーズ調査

皆様には日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

石巻市では、全ての子どもたちの健やかな成長を支援するために、令和2年度に「第2期石巻市子ども未来プラン」を策定し、子ども・子育てに関する事業を実施してまいりました。

現在の計画が、令和6年度をもって終了となることから、令和7年度から令和11年度までを計画期間とする「第3期石巻市子ども未来プラン」を策定することとし、市民の皆様の子ども・子育て支援などに関するニーズや意向を把握するために調査を実施いたします。

本調査は、石巻市に住民登録されている方の中から、小学生の保護者2,000人を無作為に選びだし、調査票を送付しております。

調査票を受け取られた皆様におかれましては、本調査の趣旨をご理解いただきまして、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月

石巻市長 齋藤 正 美

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 この調査は無記名です。（調査票にお名前を書いていただく必要はありません。）
- 2 調査票への回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。また、「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 数字で時間（時刻）を記入する場合は、24時間制（例：午後6時ではなく18時）でご記入ください。
- 4 設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、「ことわり書き」や「矢印」に従ってご回答ください。特に「ことわり書き」などが無い場合は、次の設問にお進みください。
- 5 ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに期限までにご投函ください。

投函期限：3月18日（月）まで

問
い
合
わ
せ
先

この調査は石巻市が行っています。調査に関することや回答にあたってご不明な点などありましたら、下記までお問い合わせください。

石巻市 保健福祉部 子育て支援課

TEL：0225-95-1111（内線2553） FAX：0225-22-3454

調査実施の趣旨と目的

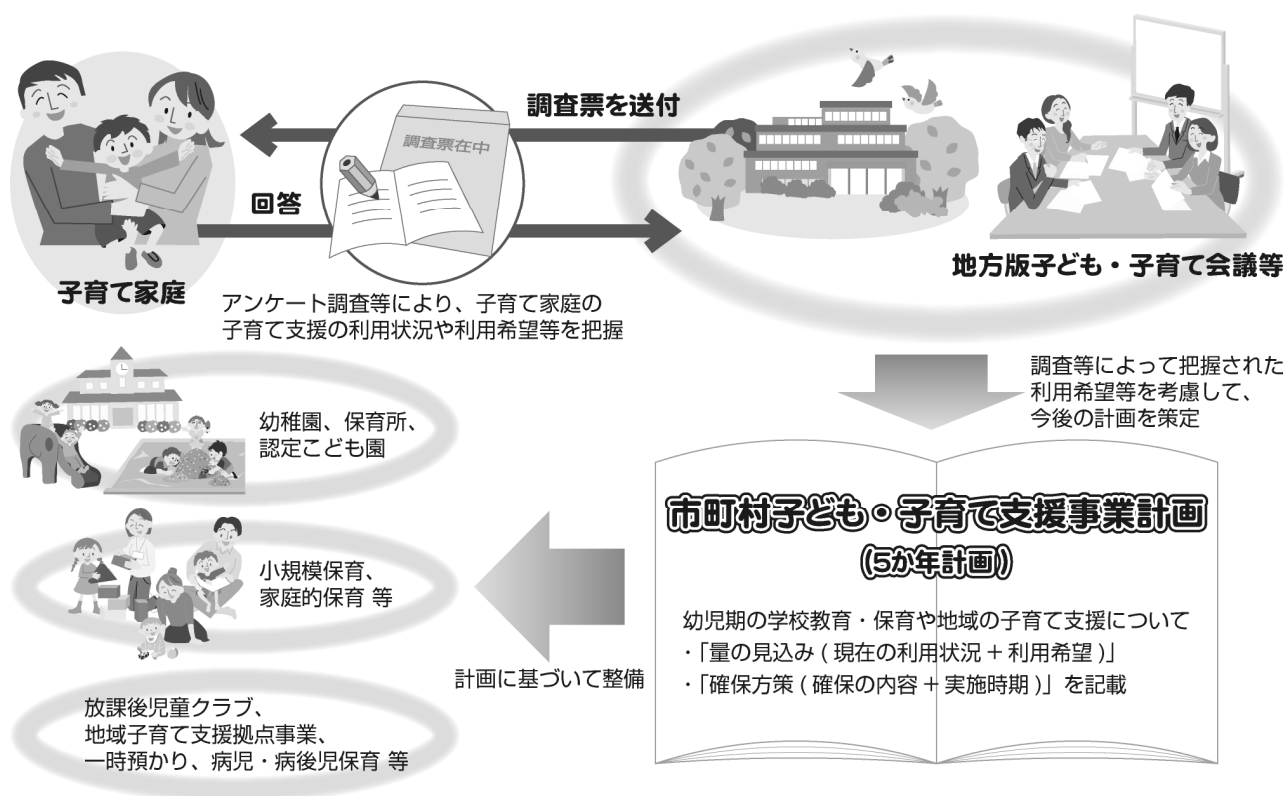
本調査は、「第3期石巻市子ども未来プラン」で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市が算出するため、住民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に応じて、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長過程の中では、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達とともに、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められ、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、その環境を整備することを目指しています。

- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たす上で、子育ての権利を享受することが可能となるよう、支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげる助けとなることで、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合い、親として成長するとともに、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう、より充実した支援の実現を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区をご記入ください。(1つに○)

- | | | | |
|----------|----------|------------|----------|
| 1. 石巻地区 | 2. 住吉地区 | 3. 門脇地区 | 4. 湊地区 |
| 5. 山下地区 | 6. 蛇田地区 | 7. 釜・大街道地区 | 8. 荻浜地区 |
| 9. 渡波地区 | 10. 稲井地区 | 11. 河北地区 | 12. 雄勝地区 |
| 13. 河南地区 | 14. 桃生地区 | 15. 北上地区 | 16. 牡鹿地区 |

問2 あて名のお子さんの学年をご記入ください。(数字でご記入ください。)

小学()年生

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた続柄でお答えください。(1つに○)

1. 母親 →問4へ 2. 父親 →問4へ 3. その他() →問5へ

問4 問3で、「1. 母親」または「2. 父親」に○をつけた方にうかがいます。

配偶者の有無についてご記入ください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問5 あて名のお子さんの子育て(教育含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた続柄でご記入ください。(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

問6 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
(当てはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母など、親族にみてもらえる
2. 用事の際もしくは緊急時には祖父母など、親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 用事の際もしくは緊急時には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない



就労状況についてうかがいます。

問7 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。
母親、父親それぞれについてご記入ください。

※ひとり親家庭の場合はどちらかの設問のみご回答ください。（以下、同様です。）

※「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労

	母親 (1つに○)	父親 (1つに○)	
フルタイムで就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	1	1	問7-1に回答後、 問10へ
フルタイムで就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	2	2	
パート・アルバイト等で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	3	3	問7-1に回答後、 問8へ
パート・アルバイト等で就労しており、 産休・育休・介護休業中である	4	4	
以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5	問9へ
これまで就労したことがない	6	6	

問7-1 問7で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。

※母親、父親それぞれで、上記に該当する方のみお答えください。（以下、同様です。）

週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間（残業時間含む）、家を出る時間、帰宅時間をご記入ください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。（数字を記入）

※時間は必ず（例）09時00分～18時30分のように24時間制でご記入ください。

	母親	父親
1週当たり	() 日	() 日
1日当たり	() 時間	() 時間
家を出る時間	() 時 () 分ごろ	() 時 () 分ごろ
帰宅時間	() 時 () 分ごろ	() 時 () 分ごろ

問8 問7で「3または4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。

	母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
フルタイムへの転換予定がある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問9 問7で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。

また、該当する場合には数字をご記入ください。

	母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1	1
1番下の子供が（ ）歳になったころに就労したい	2	2
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	3
希望する就労形態 【母親】 ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート・アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 【父親】 ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート・アルバイト等（「ア」以外） →1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間	← ←	← ←

あて名のお子さんの放課後・休日の過ごし方についてうかがいます。

問10 あて名のお子さんが帰宅している時間帯に保護者や家族は家にいますか。（1つに○）

1. お子さんの帰宅時間には家にいる 2. お子さんの夕食時間には家にいる 3. お子さんの寝る時間には家にいる 4. お子さんが寝た後に帰ってくる 5. 保護者や家族の帰宅時間が決まっていない 6. その他（	)
--	---



問11 あて名のお子さんについて、**放課後（平日の小学校終了後）**の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、できればどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（現状と希望、それぞれ当てはまるものすべてに○）

また、それぞれ週当たりの日数を数字でご記入ください。

	(1) 現 状	(2) 希 望
自宅	1. 週（ ）日くらい	1. 週（ ）日くらい
祖父母宅や友人・知人宅	2. 週（ ）日くらい	2. 週（ ）日くらい
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	3. 週（ ）日くらい	3. 週（ ）日くらい
子どもセンター（らいつ）	4. 週（ ）日くらい	4. 週（ ）日くらい
放課後子ども教室	5. 週（ ）日くらい	5. 週（ ）日くらい
放課後児童クラブ	6. 週（ ）日くらい	6. 週（ ）日くらい
ファミリー・サポート	7. 週（ ）日くらい	7. 週（ ）日くらい
その他（公民館、公園など）	8. 週（ ）日くらい	8. 週（ ）日くらい

「子どもセンター（らいつ）」：子どもたちが主体となり、さまざまな事業を企画・実施・運営する拠点となる児童館です。

「放課後子ども教室」：地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

「放課後児童クラブ」：保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員等の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用する場合は一定の利用料がかかります。

「ファミリー・サポート」：「子どもを預かってほしい方」と「子どもを預かることができる方」がそれぞれ会員登録して、相互の信頼関係の下に、子どもを預けたり、預かったりする地域ぐるみの子育て支援活動です。

問12 あて名のお子さんが**小学校3年生以下の方**にうかがいます。

4年生以降になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（当てはまるものすべてに○）

また、それぞれ週当たりの日数を数字でご記入ください。

「6. 放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間、何年生まで利用したいかも数字でご記入ください。※時間は必ず(例) 18時00分のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 子どもセンター（らいつ）	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい →下校時から（ ）時（ ）分まで
7. ファミリー・サポート	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問13 あて名のお子さんについて、日曜や祝日など休日に預かってほしいと思うことはありますか。
(1つに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. いつも思っている | 2. 月に数回程度、思うことがある |
| 3. 年に数回程度、思うことがある | 4. 思わない |

問14 あて名のお子さんについて、夏休みや冬休み、春休みなどの長期休暇に預かってほしいと思うことはありますか。(1つに○)

- | | | |
|---------|-----------|------------|
| 1. よく思う | 2. ときどき思う | 3. あまり思わない |
|---------|-----------|------------|

問15 あて名のお子さんの遊び場所等として、あったらよいと思うものはどのような場所ですか。
(当てはまるもの3つまでに○)

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 子どもが一人でも歩いていくことができる身近な公園 | 2. 遊具が充実している大きな公園 |
| 3. サッカーやバドミントンなどができる開放的な広場 | 4. 雨の日や冬期間でも遊ぶことができる屋内施設 |
| 5. プレーパーク・こども食堂などの居場所 | 6. その他（ ） |

「プレーパーク」：既製の遊具が用意された公園とは違い、子どもが自ら遊びを作り出す遊び場。遊ぶ環境づくりをサポートする専門スタッフ（プレーワーカー）が常駐し、土・木・水などを使った外遊びができます。

「こども食堂」：地域や団体等が実施する、子どもが一人でも行くことができる無料または低額の食堂です。

ワーク・ライフ・バランスについてうかがいます。

問16 仕事と子育てを両立させる上で特に大変だと感じることは何ですか。
(主なもの2つまでに○)

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1. 勤務時間外の仕事が急に生じたり、残業等が常態化している | 2. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない |
| 3. 家族の理解が得られない | 4. 職場の理解が得られない |
| 5. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる | 6. 子どもの面倒をみってくれる施設などが見つからない |
| 7. 子どもと接する時間が少ない | 8. その他（ ） |

問17 あなたが勤めている職場では、子育て家庭に対してどのような配慮がありますか。
(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 育児休業を取得しやすい環境づくり | 2. 短時間勤務制度を利用しやすい環境づくり |
| 3. 育児休業復帰後のフォロー体制や業務への配慮 | 4. 子どもの看護休暇が取りやすい環境づくり |
| 5. 残業を減らす・なくすための配慮 | 6. フレックスタイム制度の導入 |
| 7. 就業時間の調整 | 8. 妊娠中・出産時の社員への配慮 |
| 9. その他（ ） | 10. 特にない |
| 11. 勤務していない | |

「フレックスタイム制度」：労働者自身が日々の労働時間の長さ、あるいは労働時間の配置（始業及び終業の時刻）を決定することができる制度です。

子育ての状況や悩み、相談等についてうかがいます。

問18 子育てに関して、喜びや楽しみと感じることが多いですか。それとも、不安や負担と
感じる
ことが多いですか。(1つに○)

1. 喜びや楽しみと感じるが多い
2. 喜びや楽しみと感ることと不安や負担と感ることが同じくらい
3. 不安や負担と感ることが多い
4. その他 ()

問19 子育てをする上で、特に負担と思うことはどのようなことですか。
(当てはまるものすべてに○)

1. 子育てによる身体の疲れが大きい
2. 子育てによる精神の疲れが大きい
3. 子育てで出費がかさむ
4. 自分の自由な時間が持てない
5. 夫婦で趣味等を楽しむ時間がない
6. 仕事が十分にできない
7. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない
8. 子どもが病気がちである
9. 子どもの発達が気になる
10. 住居が狭い
11. その他 ()
12. 特に負担に思うことはない

問20 あなたは、そのときの状況やあなたの気持ちについて、誰(どこ)に話したり相談したりしま
したか。(当てはまるものすべてに○)

1. 配偶者・パートナー
2. 親・きょうだい
3. 友人・知人
4. 幼稚園・保育所等の先生
5. 学校関係(学校の先生、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー)
6. 子育て支援センター
7. 子育て世代包括支援センター(いっしょissyoえきまえ、いっしょissyoへびた、石巻市役所窓口など)
8. 総合相談センター
9. 民生委員・児童委員
10. 市の保健師
11. 医療機関
12. 児童相談所
13. 子育て支援を行う民間のNPO団体等
14. その他 ()
15. 誰にも話したり相談したりしなかった

問21 あなたは、この3か月の間にあて名のお子さんに対して次のようなことがありましたか。
(当てはまるものすべてに○)

1. たたくなど、手をあげたことがある →問21-1へ
2. 食事を長時間与えないなど、世話を放棄したことがある →問21-1へ
3. 感情的な言葉を言ったり、ひどく叱責をしたことがある →問21-1へ
4. 閉じ込めるなど、著しく行動を制限したことがある →問21-1へ
5. 特にない →問22へ

問21-1 問21で「1～4」に○をつけた方にうかがいます。
なぜ、そのようなことをしたと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

1. 子どものしつけのため
2. 子どもが言うことを聞かないため
3. 子どもの態度が悪いため
4. 自分自身が心身ともに余裕がなかったため
5. わからない
6. その他 ()

問22 あなたは、身近な場所で虐待と思われることを見聞きすることがありますか。(1つに○)

1. 直接見ることもある →問22-1へ
2. 近所の人・知人等から聞くことがある →問22-1へ
3. ない →問23へ

問22-1 問22で「1.直接見ることもある」、「2. 近所の人・知人等から聞くことがある」に○
をつけた方にうかがいます。
そのとき、あなたはどのようにしようと思いましたか。(当てはまるものすべてに○)

1. 警察に相談
2. 総合相談センターに相談
3. 児童相談所に相談
4. 学校や幼稚園・保育所等に相談
5. 自分の家族や近所の人とそのことについて話をする
6. 当事者と直接、話をする
7. その他 ()
8. 特に何もしようと思わなかった

あともう少しです！



子どもの権利についてうかがいます。

問23 子どもには生きる・育つ・守られる・参加する権利があります。あなたは子どもの権利について聞いたことがありますか。(1つに○)

1. 内容まで知っている 2. 聞いたことがある 3. 聞いたことがない

問24 1989年に国連で採択された「児童の権利に関する条約」に基づき、石巻市では「石巻市子どもの権利に関する条例」を制定しました。この条例では、特に以下の5つの権利を大切な権利として定めています。あなたは以下の子どもの権利が守られていると思いますか。
(それぞれ1つに○)

	守られて いる	あまり 守られて いない	守られて いない	わからない
安全に安心して生きる権利 (食事ができる、家に住める、世話をしてもらえる、危険から守ってもらえる、けがや病気の治療を受けられる など)	1	2	3	4
自分らしく育つ権利 (教育を受けられる、自分の意見や考えが尊重される、夢を持つことや将来について考えることができる など)	1	2	3	4
自分を守り、守られる権利 (子どもだからという理由で不当な扱いをされない、成長を妨げる事柄から守られる、秘密や誇りが守られる など)	1	2	3	4
社会へ参加する権利 (自分の責任のもとに判断し、自己表現や意見表明できる、仲間を作ったり、集まったりできる、地域の行事や活動に参加できる など)	1	2	3	4
適切な支援を受ける権利 (障がいや病気のある子どもの権利が守られる、生まれた国、地域や言葉の違う子どもの権利も大切にされる など)	1	2	3	4

子育て支援施策についてうかがいます。

問25 これまでおたずねしたことなどを総合的に判断して、石巻市は子どもを育てながら住み続けた
いまちであると思いますか。(1つに〇)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. ぜひ住み続けたい | 2. 住み続けたい |
| 3. どちらともいえない | 4. あまり住み続けたいと思わない |
| 5. できれば他のまちに移り住みたい | 6. わからない |

問26 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりを進めていく上で、石巻市としてはどのようなことに力を入れるべきだと思いますか（当てはまるもの5つまでに○）

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 子どもの権利の尊重・擁護 | 2. 家庭における男性の家事・育児への参加促進 |
| 3. 多様な保育・教育サービスの充実 | 4. 仕事と子育てが両立できる雇用環境づくり |
| 5. 子育て相談・情報発信機能の強化 | 6. ひとり親家庭に対する支援 |
| 7. 障がいがある子どもや家庭に対する支援 | 8. 母子保健・医療の充実 |
| 9. 子育ての経済的負担の軽減 | 10. 自然とふれあうことができる環境整備 |
| 11. 安全・安心な生活環境づくりの推進 | 12. 子育てがしやすい住環境の整備 |
| 13. 地域の実情に応じた幼児教育の充実 | 14. 生きる力や豊かな人間性をはぐくむ学校教育の充実 |
| 15. 親と子のふれあいを深める家庭教育の推進 | 16. 子どもの健全育成を図る取り組みの推進 |
| 17. 地域で子どもをはぐくんでいくためのリーダーの育成・地域活動の推進 | 18. その他（ ） |
| 19. 特になし | |

問27 最後に、子ども・子育て環境や子育て支援施策に関して、自由にご意見をご記入ください。

--

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

記入いただいた調査票を同封の封筒に入れ、切手は貼らずにご投函ください。

